

令和6年度 第9回部長会（概要報告）

- ・ 日 時 令和6年12月4日（水）午前9時00分～
 - ・ 場 所 八尾市役所第2委員会室
 - ・ 出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・水道事業管理者・各部局長・理事等
-

令和6年度 第9回部長会概要記録

日時：令和6年12月4日

午前9時～

場所：8階 第2委員会室

【市長あいさつ】

皆さん、おはようございます。

お忙しい中、令和6年度第9回部長会にお集まりいただき、大変ご苦労様です。

まず、先の9月定例会で議員から指摘されていた支払い遅延の件です。全庁調査したところ、昨年度は120件、今年度は13件の遅延が生じていることが判明しました。事務処理をうっかり忘れていたケースや事務引継ぎの漏れなど、人為的なミスが主な要因となっています。本市からの支払いは、金額の多い少ないにかかわらず、企業にとっては運転資金の一部であり、支払い遅延は、法令に反するだけでなく、企業の経営破綻につながりかねません。かねてから申し上げておりますが、法令遵守は私たちの基本です。この間、斎場での個人情報の漏洩事件を受けて、公務員として法令遵守の徹底を指示しました。部局長の皆さんには、一つ一つの事務について法令に基づき正しく処理できているのか常日頃からチェックしていただきますよう改めてお願いしておきます。

さて、先月は、11月6日に国道25号大阪柏原バイパス整備促進要望のため国土交通省と財務省を訪問致しました。11月21日には、いじめ対策の意見交換のため、こども家庭庁を訪問し、三原じゅんこ大臣と面談いたしました。事前調整に当たった職員の皆さんや市議会・国会の議員各位の協力に深く感謝いたします。引き続き、国等の関係機関としっかりと連携して市民生活の向上や本市のさらなる成長と発展につなげたいと考えておりますので、日々の業務においても全国規模の広い視野で積極的なチャレンジ精神を発揮していただくようお願いしておきます。

市議会12月定例会が開会し、3日間にわたり13人の議員から質疑や個人質問がありました。答弁作成を初め、この間の議会対応に大変ご苦労をおかけしました。明後日からは常任委員会の審査がはじまります。今回は、「八尾市第6次総合計画 後期基本計画」について4つの分科会で分担審査されることになります。部局長におかれましては、各施策の今後の方向性や目標についてしっかりと説明を尽くしていただきますようお願い致します。

最後に、今年も残すところ、1か月足らずとなりました。12月に入り、全国的にもインフルエンザの流行が心配される季節となっています。年末年始には市民の命を守るために多くの職員に勤務いただくことになります。とりわけ、今年度は9連休となるので、緊急時の連絡体制の確保と市民の皆さんへの対応に十分気を付けていただきたいと思います。

一方、職員の皆さんは激務が続いておりますので、この機会にゆっくりと英気を養っていただきますようお願いいたします。師走の慌ただしい時期ですが、体調管理に万全を期していただき、一年をしっかりと締めくくっていただくようお願いし、開会の挨拶といたします。

案件

1 ビジネスチャットツール「LoGo チャット」の試行導入範囲のさらなる拡大について

政策企画部長

ビジネスチャットツール「LoGo チャット」の導入については、庁内コミュニケーションの活性化を目的として、「新やお改革プラン2.0実行計画」に計上し、これまで一部所属およびICT推進サポーター、DX推進リーダーを対象に試行導入を行ってまいりました。11月からは、予算ヒアリングにおける事務負担の軽減を図るため、全所属の係長職等を対象にアカウント導入範囲を先行して拡大しております。

今後、職員の事務負担軽減や行政DXのさらなる推進を図るため、試行導入の範囲をさらに拡大し、原則としてすべての管理職へのアカウント配付を実施いたします。

「LoGo チャット」は、全国で8割以上の自治体が導入しており、大阪府内でも7割以上の自治体で導入が進んでいます。行政運営における事務効率化には欠かせないコミュニケーションツールとして定着しつつあります。

今回、試行導入範囲を拡大することで、所属間でのチャットツールによる連絡が可能となり、従来の内線電話やメールよりもリアルタイムで簡潔なコミュニケーションが期待されます。

なお、「LoGo チャット」は「LINE」アプリと同様の操作感で利用できるアプリです。アカウント配付の詳細については、担当課より追ってご案内いたしますので、部局長におかれましては、部局内での利活用について周知をお願いいたします。

特に意見なし

2 業務への「生成AI」の活用について

政策企画部長

近年、生成AIの技術は急速に進化し、さまざまな分野での活用が進んでいます。自治体においても、業務効率化や市民サービスの向上をめざし、生成AIの導入が進められています。生成AIは、文書作成やデータ分析、問い合わせ対応文の作成など、従来の手作業を半自動化することで、職員の負担を軽減し、行政サービスの質を向上させる可能性があります。

昨年度のデジタル戦略推進本部において生成AIの検証結果をご報告いたしましたが、この度、令和7年1月より庁内での生成AI利用を開始すべく、調達を進めております。開始時期や詳細につきましては、入札結果等を踏まえ、担当課より改めて通知いたしますので、部局長におかれましては、部局内への周知をよろしくお願いいたします。

特に意見なし

3 令和7年度定期人事異動方針について

総務部長

令和7年度の定期人事異動にかかる方針については、各所属長への周知をお願いします。

「1. 令和7年度の基本的な考え方」ですが、第5期実施計画に基づく重点事業などを推進していくとともに、引き続き様々な課題や新たな取り組みを積極的に進めていくため、八尾市版ワークライフバランス推進方針のもと、ハラスメントをしない・させない、風通しのよい組織づくりを進めながら、職員それぞれのキャリアプランに応じ、時代の変化に的確に対応できる多様な人材育成を進め、新たな重点事業や機構改革への対応するために人事異動を実施いたします。「2. 人事異動の主な内容」「3. 異動基準」については記載のとおりとします。「4. 役職任用基準」については、従来からあった基準について示させていただいているものですが、原則としてこのような基準で行っているということを明確にするため、記載させていただいております。

定期人事異動等の日程の予定につきましては、お手元配付の定期人事異動方針のとおり、内示日が3月21日（金）、発令日が4月1日（火）の予定となっておりますので、よろしくお願いいたします。

人事異動に際し、各部局長へのヒアリングを年明けの1月8日（水）以降に実施します。「定期人事異動等ヒアリング資料」は各職場の実態及び職員の状況を把握するため必要ですので必ず1月7日（火）までに人事担当所属長へ提出をお願いします。くわしくは共通ライブラリに掲載いたしますので、ご確認をお願いいたします。

続いて、9月24日に実施しました課長補佐昇任考査の1次試験受験者の可否の結果を、本日部長会の終了後、対象となる各部局長宛に今年度より電子メールにて送信させていただきます。所属長を通じて本人へご伝達くださいますようお願いいたします。

また、「係長昇任内申書・主査昇格内申書・副主査昇格内申書」についても、電子メールで依頼させていただきます。内申書の提出期限は1月17日（金）と例年より2週間ほど早くなっていますのでご注意ください。詳細については、後日、部長、所属長へ通知いたしますのでご確認をお願いいたします。

【こども若者部長】

役職任用基準について、6級から8級を一括りにされた理由と、飛び級というものが今後行われていくのか、ご見解を教えてください。

【総務部長】

役職任用基準について、6級から8級までも昨年は役職ごとに記載しておりました。

参事以上のところは、人事評価と41歳以上という条件を記載しておりますが、その後については今回記載をなくしました。

この意図としましては、昨年までは、課長何年で次長とか、年齢の目安も書いていましたが、実力のある方は課長1年経験した後に次長、次長1年で次の年に理事、部長ということも、今後はあると考えています。

飛び級につきましては、今のところ考えていませんが、今後中途採用の方も増えている中で、例えば40代半ばで八尾市に入庁される方もおられますので、豊富な民間経験や他の自治体での経験を携えて入庁される方でも、能力があって実績が上がれば、飛び級制度も今後は検討していく必要があるかと思っておりますので、今後の検討課題ということでお願いします。

【健康福祉部長】

一次選考の結果を部局ごとにメールで送信いただくということですが、全体の結果は夕方いただけるということですか。

【総務部長】

全体の合格者の通知につきましては、本日の１６時頃を目途に、各部局長宛に電子メールで送ります。

○その他

【植島副市長】

トップランナー報告書に基づく改革における、し尿収集運搬業務内容の適正化に向けては、収集内容の確認に対する応援を令和５年度の第１回部長会において、部局間応援として依頼をさせていただきました。また、人事異動の内示においても各部局長にお願いをしております。

本年８月の対応事案に関する調査チーム報告書に基づく、し尿収集業務の見える化等もあわせまして、今回し尿収集が効率的に業務運営なされているかの現場確認を実施する予定としています。各部局におかれましては、市民の皆様に市民サービスの提供体制が適正に実施されていることを理解していただく重要な取り組みになるということをご理解いただきまして、今後ご協力をお願いしたいと思います。

詳細が決まり次第、各部局長に個別に説明をさせていただく予定としておりますので、よろしく願いをいたします。